


|   |   |                |
|---|---|----------------|
|    | <p><b>【企画展】牧野富太郎、大泉に来て100年</b><br/> <b>— 夢の時間を植えつづけて —</b></p>  | <p>事前のお知らせ</p> |
| <p>期 間</p>  | <p>4月22日（水）から6月29日（月）まで<br/>                 午前9時30分～午後4時30分（開園時間は午前9時～午後5時）<br/>                 ※ 火曜日休園（5月5日は祝日のため開園し、翌平日の7日（木）が休園）</p> |                |
| <p>会 場</p>  | <p>牧野記念庭園記念館（東大泉6-34-4） 入園無料</p>  |                |
| <p>U R L</p>  | <p><a href="https://www.makinoteien.jp/">https://www.makinoteien.jp/</a></p>  |                |
| <p>区は、4月22日（水）から6月29日（月）まで、企画展『牧野富太郎、大泉に来て100年 夢の時間を植えつづけて』を牧野記念庭園で開催します。</p> <p>2026年は、日本植物学の父と称される牧野富太郎博士が、この大泉の地に転居して100年を迎える節目の年です。</p> <p>64歳で現在の牧野記念庭園所在地に移り住んだ牧野博士は、妻・スエとともに植物園と標本館をつくるという夢を抱き、1957年に亡くなるまでの間、この地を拠点に植物の採集と研究に打ち込みました。</p> <p>本展は、博士が大泉で過ごした日々を焦点を当て、4部構成で紹介します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 1940年代に博士自身や知人の語った話を岡田要之助氏が書き取った資料</li> <li>② 博士と家族の思い出をよみがえらせる太田隆司氏によるペーパーアートの作品</li> <li>③ 博士の大泉周辺での活動がわかる資料</li> <li>④ 博士と庭園の歩みをイラストでたどる里見和彦氏の作品「牧野の庭の絵年表」</li> </ol> <p>転居から100年という節目に、牧野富太郎博士がこの地で積み重ねた「夢の時間」を振り返ります。</p> <div data-bbox="1230 678 1442 987" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">▲企画展チラシ</p> |   |                |

**【企画展関連イベント】**

● **ギャラリートーク ～学芸員による展示解説～**

日時：4月29日（祝・水）・5月31日（日）

【両日とも】①午前10時30分から午前10時50分、②午後2時30分から午後2時50分

内容：牧野記念庭園の学芸員による、企画展の展示作品の解説を行います。

定員：各回20名（先着）、無料

申込：4月21日（火）より牧野記念庭園公式サイト内イベント申込フォームにて受付。

● **石神井公園・牧野記念庭園ガイドツアー**

日時：5月9日（土）午前9時30分～午前11時30分（小雨決行、荒天中止）

内容：牧野富太郎博士がこの地で観察していた植物たちに思いを馳せながら、足しげく採集に出向いていた石神井公園まで散策します（約1.5キロ、運動靴着用）。石神井公園では「蝶々園」での観察も行います。

定員：15名、無料

申込：4月21日（火）より電話で石神井公園サービスセンター（03-3996-3950）にご連絡ください。



▲太田隆司氏の作品

● **ペーパークラフトの犬をつくってみよう！**

日時：6月20日（土）午後1時30分～午後3時

講師：太田隆司氏（ペーパーアーティスト）

内容：太田隆司さんのいろいろな作品に登場する犬を作ってみましょう。

定員：16名（抽選）

費用・持ち物：材料費500円・はさみ

申込：6月1日（月）より牧野記念庭園公式サイト内イベント申込フォームにて受付。

「Plants and Life at Nerima」